

主な議案より

利用者の声を取り入れる仕組みを

公共施設の管理を民間に委任する**指定管理者**に関する議案が7件あり、全て可決しました。

日野市企業公社の解散により、地区センター等の施設が移行します。利便性が増すよう、また利用者の声を反映させる仕組みを求めました。中でも落川交流センターは、はじめて **NPO**が指定管理者となり、市民団体の管理が広がり注目しています。(賛成)

川辺堀之内の 土地区画整理事業をめぐって

組合への助成金の一部が不適切であるとの住民訴訟を受け、市が組合に返還を求めた約4億円の返還金が補正予算で計上され、可決しました。元副市長問題の一環ではありますが、この事業が難航する事態は避けなければならないと考えます。(賛成)

つながりの中で「共に生きる」(まさことなおこのおしゃべりカフェより)



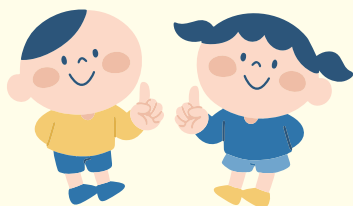
9月議会後の「なおことおしゃべりカフェ」は大河原雅子衆議院議員と一緒に、認知症やケアのことをテーマに開催しました。6月に制定されたばかりの**認知症基本法**の話しをもとに、参加者と様々な意見交換をしました。

認知症基本法は、大河原雅子さんを含む超党派による議員でつくられ、当事者の声を丁寧に聞き取り、法に反映させてきました。今後はその法を地域で活かし、「**認知症になってもだいじょうぶ**」という社会に変えていく

ための具体的な施策や、ケアする人への**ケアラー支援**が求められます。皆様から頂いたお声をもとに、共に生きる社会の実現にむけ取り組んでいきます。

子どもオンブズパーソン条例 要望書提出

日野ネットが長きに渡り求め続けてきた「**子どもオンブズパーソン制度**」の設置に向けて、準備がすすめられています。条例素案に対して、より**子どもが安心して相談できる仕組み**となるよう、要望書を提出しました。



▲ 詳しくはこちらからご覧ください。

学校給食のごみ(残渣)を たい肥にリサイクル!

学校給食の残渣等、食品廃棄物の発酵堆肥化処理に取り組んでいる八王子バイオマス・エコセンターを視察。現在日野市は大田区の施設に搬入していますが、運搬にかかる **CO2削減の観点**



から、近隣への搬入を求めています。



詳しくはこちらからご覧ください。▲